



# なかまだみんな

横浜市立中和南小学校

電話 802-0979

## 「一年間の委員会・クラブ活動の活躍と成長」

教務主任 片田 寛之

1月31日に今年度最後の委員会活動が行われました。また、2月10日には今年度最後のクラブ活動があります。そこでは、一年間の委員会活動・クラブ活動を振り返り、自分が頑張ってきたことやできるようになったことを記したり発表したりする活動を行います。そこで今回は、一年間にわたって頑張ってきた高学年の子どもたちの活動の様子と成長についてお伝えします。

1階職員室前の廊下の掲示板には、右のような掲示がしてあります。これは、本校の児童会テーマである「なかまだみんな」を目指して、それぞれの委員会・クラブがどのような目標を立ててどのような活動を行うのか、4月に6年生が中心となって計画したものです。この計画を一年間掲示し続けているのは、どの活動も「なかまだみんな」を目指して活動していくことを意識して学校生活を送れるようにするためです。この計画書を見ると、6年生を中心とした高学年が、学校のため、そして自分自身の成長のために意欲的に計画を立て、活動していることが分かります。



特に、最高学年である6年生は、この一年間、全校のために様々な場面で活躍を続けてきました。初めて学校全体のリーダーになることに戸惑いもあったと思います。しかし、委員長やクラブ長が見通しをもち、自分たちのアイデアを活かしながら活動する様子が見られ、大きな成長を感じました。ある委員長の児童は、委員会の5・6年生に向けて「今日はこんな活動にしていこう」と呼びかけてから活動を始め、「今日はこうだったから次はこうしていこう」と最後に振り返って次につなげようとしていました。あるクラブ長の児童は、自分たちで立てた活動計画を基に、前もってチームを考えたりルールを周知したりして準備を行い、できるだけ長い時間活動を楽しめるように工夫していました。どちらの子にも共通するのは、「責任感」と「見通し」だと思います。委員長・クラブ長という責任のある役割を担い、見通しをもって周到に準備することで、委員会活動・クラブ活動をリードし、学校全体を引っ張っていくことができるのだと改めて感じました。例年、6年生の活躍・成長を実感することが多いのですが、今年度の6年生は特に「責任感」と「見通し」をもって活動する姿が目立ち、その成長を頼もしく感じました。一年間頑張ってきたすべての6年生が、最後の委員会活動・クラブ活動で自身の成長を振り返り、全校のための活動をやり遂げたことに達成感・充実感を得られたらと願っています。

この最高学年としての役割は、今の5年生に引き継がれていきます。5年生は6年生が学校全体を引っ張る姿を間近で見えてきました。「6年生のようにこうしていきたい」という憧れや、「自分らしくこんな場面でこう頑張っていきたい」という意欲をもっていると思います。最高学年として「責任感」や「見通し」をもって活動する中で、大きく成長する姿を楽しみに、支援を続けていきます。